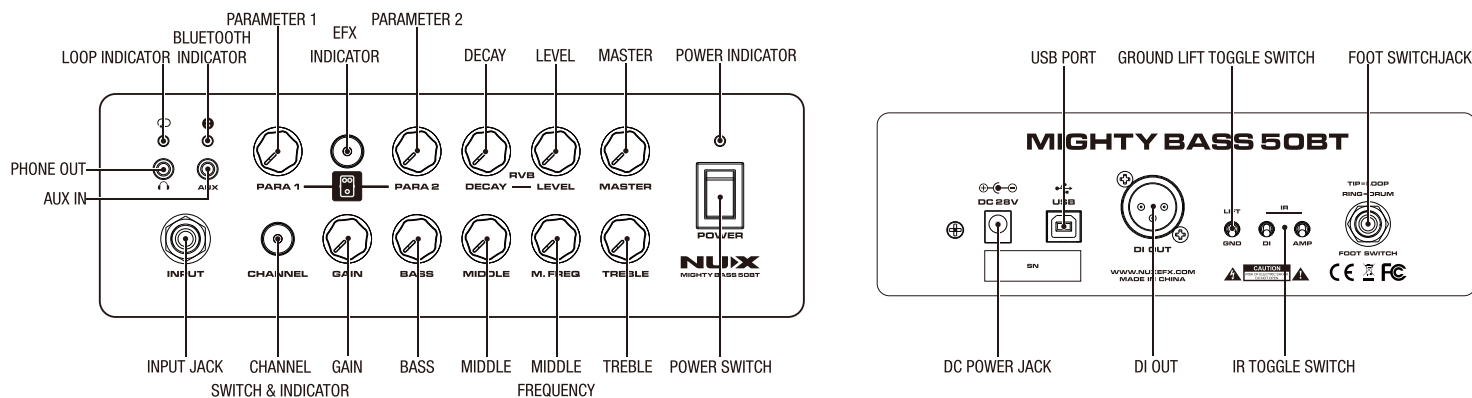


## 安全上のご注意

- 表示された電圧でご使用ください。表示以外の場合、火災、感電、破損の原因になります。
- 本機の裏ぶたやカバーを開けたり、分解、改造をしないでください。火災、感電、破損の原因になります。修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本機は湿気が多い環境、高い温度の場所、日光が直接あたる場所での使用は避けてください。
- 長い時間使用しない場合は接続を外してください。
- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品はFCC規制パート15によるクラスBデジタル製品の制限に準拠しています。このため本製品の操作を行う際には、以下の2つの条件に従います。
  - (1)本機器が有害な電波障害の原因となる可能性はないこと。
  - (2)不意な操作による電波障害を含む何らかの電波障害を本製品が受けた場合、それを受け入れなければならないこと。

本取扱説明書は大切に保管してください。

## 各部の機能と名称



### POWER SWITCH

アンプの電源をON/OFFします。

### POWER INDICATOR

アンプの電源がONの時、点灯します。

### INPUT JACK

1/4" プラグの楽器用ケーブルを使用してベースを接続します。

### PHONE OUT

3.5mm ミニプラグのヘッドフォンを接続。ヘッドフォンを使用し、静かに練習することが可能です。  
キャビネットIRのON/OFFは「AMP IR TOGGLE SWITCH」に依存します。

### AUX IN

3.5mm ミニプラグを使用し、オーディオプレイヤーなどを接続。  
音源をアンプで再生する事ができます。

### CHANNEL SWITCH & INDICATOR

3つのチャンネルを切り替える事ができます。  
(CH1: Green, CH2: Orange, CH3: Red)  
各チャンネルはプリセットされたパラメーター (LEVEL, GAINなど全て) と、エフェクトが呼び出されます。

### GAIN

アンプモデリングのGAIN (歪み) を調整します。

### BASS

アンプモデリングの低音域のレベルを調整します。

### MIDDLE

アンプモデリングの中音域のレベルを調整します。

### MIDDLE FREQUENCY

MIDDLEノブで調整する周波数帯を設定します。

### TREBLE

アンプモデリングの高音域のレベルを調整します。

### EFX INDICATOR

EFXブロックのON/OFFを切り替えます。  
点灯時はEFXブロックがONになっていることを示します。

### PARAMETER1

選択しているEFXモデルのパラメーター1を調整します。

### PARAMETER2

選択しているEFXモデルのパラメーター2を調整します。

EFFECT	PARA1	PARA2
<b>K Comp</b>	Sustain	Level
<b>Rose Comp</b>	Sustain	Level
<b>Touch Wah</b>	Wow	Sense
<b>Uni Vibe</b>	Rate	Depth
<b>Phase 100</b>	Intensity	Speed
<b>RC Boost</b>	Gain	Vol
<b>TScream</b>	Drive	Level
<b>Muff</b>	Volume	Sustain

※ ファームウェアの更新によりエフェクトの種類や調整できるパラメーターが変更となる場合があります。予めご了承ください。

### DECAY

リバーブの長さを調整します。

### LEVEL

リバーブのミックスレベルを調整します。

### MASTER

全体の出力レベルを調整します。

### LOOP INDICATOR

ループ機能の状態を示します。RED-Record, GREEN-Play, ORANGE-Dub

### BLUETOOTH INDICATOR

スマートフォンやタブレットなどがBluetoothで接続されている時、点灯します。接続されていない時は点滅します。接続は使用機器のBluetooth接続設定で接続してください。接続すると音源の再生が可能です。  
アプリでアンプを操作する場合は「MIGHTY AMP」アプリをインストールし、アプリの「Settings」で「Current AMP」を開き、「Mighty Bass」を選択します。  
click to scan devices を選択し、見つかったMIGHTY BASS 50BTを選択します。  
接続が完了するとアンプの各パラメーターをアプリでコントロールする事ができます。  
※ 音源再生とアンプ操作で別々のBluetooth接続が必要です。

### DC POWER JACK

付属のACアダプターを接続します。

### USB PORT

USBケーブル (Type-B, 別売) を使用してPCと接続。専用のエディターソフトウェアの使用が可能です。ファームウェアのアップデートが有った際にも使用します。  
アップデートなどの情報はHPで公開いたしますので、定期的にご確認ください。

### DI OUT

PAシステムなどへバランス出力が可能です。

### GROUND LIFT TOGGLE SWITCH

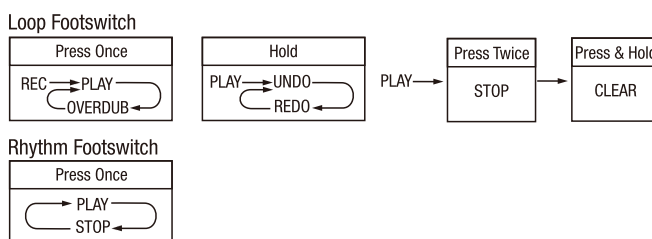
グラウンドノイズが発生した際にLIFT側に切り替えることで、ノイズが解消される場合があります。

### IR TOGGLE SWITCH

キャビネットIRのON/OFFが選択できます。DIはDI OUT、AMPはアンプ出力に対応し、個別で設定が可能です。

### FOOT SWITCH JACK

付属のNMP-2フットスイッチを接続します。付属のステレオケーブルでフットスイッチのB&Aジャックに接続します。  
TIP(B)でループ、RING(A)でリズムをコントロールします。



## 製品仕様

- Input: 1M $\Omega$
- Aux-in: 100k $\Omega$
- Rated Power: 50W
- Speaker: 6.5", 4 $\Omega$ , 60W, 40Hz-16kHz
- Power Supply: DC 28V 4A (center negative)
- Dimensions: 300mm(L) x 225mm(W) x 326mm(H)
- Weight: 7.2kg(without adaptor)

付属品: マニュアル (本紙)、ACアダプター、NMP-2 フットスイッチ、フットスイッチ接続用ステレオケーブル

※ 製品仕様は予告なく変更になる場合がございます。

## エディターソフトウェア

PCとアンプをUSBケーブル (Type-B, 別売) で接続。エディターソフトを使用する事で、プリセットの設定やオーディオインターフェイスとしての使用、IRデータのロードが可能です。

ソフトは、NUX「Mighty Bass 50BT」の製品ページ (<https://www.nuxefx.com/mighty-bass-50-bt.html>) 最下部から、"Mighty Bass 50BT Editor Software (Mac or Windows)" をダウンロードします。ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので解凍してください。



## ファームウェアの更新

機能の追加/修正等を行う為、ファームウェアを更新することがあります。最新のファームウェア情報は製品HPをご確認ください。購入日より新しいデータが更新されている場合は、下記手順で更新してください。(2021年9月現在、ファームウェアのアップデートは無く、HP上にファームウェアデータは有りません。)

NUX「Mighty Bass 50BT」の製品ページ(<https://www.nuxefx.com/mighty-bass-50-bt.html>) 最下部から、"Mighty Bass 50BT Firmware (Mac or Windows)" をダウンロードします。ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので解凍してください。

ダウンロードしたフォルダの「Nux Device Updater」を起動します。PCとアンプをUSBケーブル (別売) で接続し、CHANNELスイッチを押したままアンプの電源を入れます。Nux Device Updaterの「Select File」をクリックし、ダウンロードしたフォルダ内のBIN ファイル (~.bin) を選択。「Start Update」をクリックし、アップデートを開始します。

NUX Device Updater の下部にUpdate Finish.もしくはsuccessfully updated.の表記が出たらアップデートは完了です。

NUX Device Updater を終了し、一度アンプの電源をOFFにしてください。